

2021 年度

特定非営利活動法人
みえ防災市民会議

総 会 議 案 書



日時：2021 年 5 月 22 日（土）13:00～14:30

場所：オンライン会議システムによる開催

【議事進行】

議長あいさつ

総会議長選出

総会成立報告

議事録署名人選出

第1号議案

2020 年度事業報告(案)

2020 年度決算(案)

監査報告

第2号議案

役員選任(案)

第3号議案

2021 年度事業計画(案)

2021 年度予算(案)

報告事項

総会議長解任

閉会

<第1号議案>

2020 年度事業報告(案)

(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人みえ防災市民会議

1 事業の成果

○新型コロナウイルス感染症の拡大という社会の大きな変容を受け、災害ボランティア活動のあり方が根本から問い直されるかのような一年となった。

そのような中、2020 年度事業実施方針として掲げた

(1)感染症拡大を災害と捉えた、支援事業の企画・運営

(2)IT を活用したネットワークの構築

(3)会員に向けたビデオ会議ツールなどのスキル啓発

に基づき、Zoom などオンライン会議システムを活用するなど実施形式を工夫しながら事業を継続した。

○コロナ禍においても被災者の命と暮らしと尊厳を守り、被災者の自立復興に寄り添う支援活動を行うため、みえ災害ボランティア支援センターによる「新型コロナウイルス感染症に配慮した三重版災害ボランティア受援ガイドライン」の作成において、中心的な役割を担い参画した。

(現在「ver.1.0」を公表している)

○コロナ禍の状況にあって、家の中から医療に従事する方々を支援する取り組みとして「ステイホームみえ・プロジェクト」を立ち上げ、特に、ポリ袋(ポリシート)を使った医療用ガウン代替品を手作りして医療従事者のみなさんをウイルスから守る防具を提供する「メイクガウンプロジェクト」に注力して取り組みを行った。

(提供実績 医療用ガウン 10,754 着、医療用エプロン約 3,757 着 計 14,511 着)

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

次ページ以下のとおり。

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①防災意識の普及啓発・市民防災力向上に関する事業	1.行政、社会福祉協議会等が実施する防災講座へ講師を派遣する					
	(1) 志摩市災害ボランティアコーディネーター養成講座	9/18 10/8,22	志摩市	1名	60名	173
	(2) みえ市民活動ボランティアセンター・グレードアップセミナー	3/2	津市	1名	25名	
	(3) 松阪市災害ボランティアセンター・サポーター養成講座	2/20	松阪市	1名	18名	
	(4) 尾鷲市・紀北町協働プラットフォーム検討会	11/11	尾鷲市	1名	6名	
	(5) 伊勢市災害ボランティア入門講座	1/17	伊勢市	1名	50名	
	(6) 名張市災害ボランティア研修及び情報交換会	3/28	名張市	1名	40名	
②防災ボランティアコーディネーター養成に関する事業	1.「災害ボランティア協働コーディネーター講座(仮称)」を実施し、防災人材の育成をする					
	ー(2020年度は実施できず)	ー	ー	ー	ー	ー
	2. みえ災害ボランティア支援センター幹事団体向け勉強会を開催する					
	支援センターの責務とマニュアルの理解について勉強会を実施	4月	津市	2～3名	支援センター幹事会	0
③防災活動に取り組む団体・個人との連携や支援に関する事業	1.会員向け、県民向けの情報提供を行い、情報の共有化を図る					
	ホームページ https://www.v-bosaimie.jp/ による発信	通年	国内外	2～3名	会員 県民	8
	2.県外地域との交流・連携を推進する					
	豪雨災害の学生ボランティア支援	ー	ー	ー	ー	101
	3.災害時の取り組みに関心がある他分野のNPO等との協働事業を実施する					
	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	4.会員同士の情報交流が促進されるような環境を作るためにICTを活用した仕組みを検討する					
	ZOOM ミーティング環境整備	ー	ー	ー	ー	20
	5.災害時に市町等関係機関と協働で立ち上げる現地災害ボランティアセンターの構成団体として活動する					
	伊賀市災害ボランティアセンター運営会議	月1回	伊賀市内	2～3名	ー	0
伊勢市災害ボランティアセンター運営会議	年1回	伊勢市内	2名	ー	0	

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
④防災にかかわる調査、研究及び政策提言に関する事業	1.災害時に県等関係機関と協働で立ち上げるみえ災害ボランティア支援センターのあり方を検討する					
	みえ災害ボランティア支援センター幹事会	月1回	アスト津	2～3名	県民	0
	東日本大震災から10年啓発事業パネル展示・ビデオメッセージ	3/6	津市	6名	50名	27
	2.みえ県域協働プラットフォームの構築に向けた連携団体について調査・検討する					
	ボランティア団体研修会	8/3,9/4,10/12	津市 ZOOM	3名	283名	41
	3.市町域協働プラットフォームの構築に向けた連携団体について調査・検討し、一員として参画する					
⑤被災者の自立を支援する事業	新型コロナウイルス感染症に配慮した三重版災害ボランティア受援ガイドライン ver1.0 の策定	20年7月～ 21年3月	津市	1名	29市町 29市町社協等	0
	県内や近隣府県で災害が発生した場合、すみやかに支援活動に取り組む					
	—	—	—	—	—	—
	新型コロナウイルス感染拡大防止や医療活動に従事する方々を支援する活動に取り組む(ステイホームみえ・プロジェクト)					
その他事業	医療現場で使用される防具(ガウン・エプロン)を作製し医療機関に提供[メイクガウンプロジェクト]	通年	県内	延べ 659名	13病院	278
	NSL 参加	通年	名古屋市内	1名		0
	三重県ボランティアセンター運営委員	通年	津市内	1名		0

2020年度 活動計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

特定非営利活動法人みえ防災市民会議

科目	2020年度 活動予算書	金額(円)		備考
I 経常収益				
1. 受取会費				
①正会員受取会費	234,000	198,000		3,000円×66人
②賛助会員受取会費	5,000	0	198,000	
2. 受取寄付金				
①受取寄付金	300,000	307,120		ステイホームP寄付 コーヒー寄付金
3. 受取助成金等				
①受取民間助成金	2,000,000	0		
4. 事業収益				
①事業収益	380,000	323,979		講師派遣
5. その他収益				
①受取利息	40	48		
②雑収益	0	0	631,147	
経常収益計	2,919,040		829,147	
II 経常費用				
1. 事業費				
(1)人件費				
給料手当	0	0		
法定福利費	0	0		
福利厚生費	0	0		
人件費計	0	0		
(2)その他経費				
会議費	20,000	0		
旅費交通費	1,025,000	19,155		講師派遣ほか
消耗品費	2,205,000	135,532		メイクガウン材料等
賃借料	132,000	7,622		サーバー代
通信費	282,000	170,181		メイクガウン送料
印刷費	129,000	7,580		
保険料	0	0		
講師謝金	480,000	197,070		講師派遣ほか
備品購入費	0	0		
支払寄付金	0	100,000		学生ボランティア支援
雑費	289,000	8,789		FB広告料ほか
その他経費計	4,562,000	645,929		
事業費計	4,562,000		645,929	
2. 管理費				
(1)(管理)人件費				
(管理)役員報酬	0	0		
(管理)給料手当	28,800	0		
(管理)法定福利費	0	0		
(管理)福利厚生費	0	0		
(管理)人件費計	28,800	0		
(2)(管理)その他経費				
(管理)会議費	5,000	0		
(管理)旅費交通費	0	0		
(管理)消耗品費	10,000	0		
(管理)賃借料	13,200	13,200		事務所家賃
(管理)通信費	80,000	40,106		携帯電話・宅配・FAX
(管理)印刷費	20,000	0		
(管理)保険料	0	0		
(管理)講師謝金	0	0		
(管理)備品購入費	0	0		
(管理)雑費	2,000	3,098		
(管理)その他経費計	130,200	56,404		
管理費計	159,000		56,404	
経常費用計	4,721,000		702,333	
当期経常増減額	-1,801,960		126,814	
III 経常外収益				
1. 雑収益	0	0	0	
経常外収益計	0		0	
IV 経常外費用				
1. 雑損益	42,000	0	0	
経常外費用計	42,000		0	
当期正味財産増減額	-1,843,960		126,814	
前期繰越正味財産額	5,880,976		5,880,976	
次期繰越正味財産額	4,037,016		6,007,790	

2020年度 貸借対照表

2021年3月31日

特定非営利活動法人みえ防災市民会議

科目	金額(単位:円)			備考
I 資産の部				
1. 流動資産				
(1)現金預金				
現金	1,362			
普通預金	5,114,206			
普通預金(災害)	506,833			
郵貯	456,000			
(2)未収金				
未収金	20,640			
未収会費	126,000			
流動資産合計		6,225,041		2018会費未納11人 2019会費未納15人 2020会費未納16人
2. 固定資産				
(1)有形固定資産				
(2)無形固定資産				
(3)投資その他の試算				
固定資産合計		0		
資産合計			6,225,041	
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	214,251			
前受会費	3,000			
預り金	0			
流動負債合計		217,251		講師派遣謝金・事務所費 2021会費1名
2. 固定負債				
長期前受会費	0			
固定負債合計		0		
負債合計			217,251	
III 正味財産の部				
前期繰越正味財産	5,880,976			
当期正味財産増減額	126,814			
正味財産合計		6,007,790		
負債及び正味財産合計			6,225,041	

2020年度 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

2021年3月31日

特定非営利活動法人 みえ防災市民会議

単位円

項目		金額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金・預金				
(1)現金	手元現金	1,362		
(2)預金	普通預金 百五銀行宮川支店	5,114,206		
	普通預金 百五銀行宮川支店	506,833		
	振替貯金 (株)ゆうちょ銀行	456,000		
		6,078,401		
未収金				
	未収会費	126,000		
	未収金	20,640		
		146,640		
流動資産合計			6,225,041	
2 固定資産				
(1)有形固定資産		0		
(2)無形固定資産		0		
(3)投資その他の資産		0		
		0		
固定資産合計			0	
資産合計				6,225,041
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金		214,251		
前受会費		3,000		
預り金		0		
流動負債合計			217,251	
II 固定負債				
長期前受金		0		
固定負債合計			0	
負債合計				217,251
正味財産				6,007,790

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金、未収会費、未収金、前受会費、長期前受会費を含むこととしています。前期末及び当期末残高は次の3のとおりです。。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品は当期対象物が存在しないため計算していません。

(3) 消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

別紙のとおり

3. 次期繰越収支差額の内容

単位円

科目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	5,855,576	6,078,401
未収会費	120,440	126,000
未収入金	60,560	20,640
合計	6,036,576	6,225,041
未払金	146,600	214,251
前受会費	9,000	3,000
預り金	0	0
長期前受金	0	0
合計	155,600	217,251
次期繰越収支差額	5,880,976	6,007,790

2. 事業別損益の状況

事業名 勘定科目	①防災意識の普及啓発・市民防災力向上に関する事業	②防災ボランティアコーディネーター養成に関する事業		③防災活動に取り組む団体・個人との連携や支援に関する事業					④防災にかかわる調査、研究及び政策提言に関する事業			⑤被災者の自立を支援する事業		管理部門	合計	
	1)県内外への防災講座への講師派遣事業	1)災害ボランティア協働コーディネーター講座事業(※1)	2)みえ災害ボランティア支援センター幹事団体向け勉強会	1)会員向け、県民向け情報提供事業(※2)	2)県外地域との交流・連携事業(※3)	3)他分野NPOとの協働事業(実施しない)	4)会員同士の交流促進検討(※4)	5)市町現地災害ボランティアセンター事業	1)みえ災害ボランティア支援センターのあり方検討事業	2)県域協働P構築に向けた調査・検討事業	3)市町域協働P構築に向けた調査・検討・参画事業(実施しない)	1)近隣・地元での災害における支援事業(※5)	2)新型コロナウイルス感染拡大防止事業(※6)			
2019年度 活動予算書の科目																
I 経常収益																
1. 受取会費																
①正会員受取会費														198,000	198,000	
②賛助会員受取会費														0	0	
2. 受取寄付金																
①受取寄付金						80,000							217,000	10,120	307,120	
3. 受取助成金等																
①受取民間助成金														0	0	
4. 事業収益																
①事業収益	323,979													0	323,979	
5. その他収益																
①受取利息														48	48	
②雑収益														0	0	
経常収益計	323,979	0	0	0		80,000	0	0	0	0	0	0	217,000	208,168	829,147	
II 経常費用																
1. 事業費																
(1)人件費																
給料手当																0
法定福利費																0
福利厚生費																0
人件費計																
(2)その他経費																
会議費														0	0	
旅費交通費	15,495												3,660	0	19,155	
消耗品費									26,998				108,534	0	135,532	
賃借料				7,622										13,200	20,822	
通信費							19,199						150,982	40,106	210,287	
印刷費													7,580	0	7,580	
保険料														0	0	
講師謝金	157,070									40,000				0	197,070	
備品購入費														0	0	
支払寄付金					100,000											
雑費					660		330		440	550			6,809	3,098	11,887	
その他経費計	172,565	0	0	7,622	100,660	0	19,529	0	27,438	40,550	0	0	277,565	56,404	702,333	
経常費用計	172,565	0	0	7,622	100,660	0	19,529	0	27,438	40,550	0	0	277,565	56,404	702,333	
当期経常増減額	151,414	0	0	-7,622	-100,660	80,000	-19,529	0	-27,438	-40,550	0	0	-60,565	151,764	126,814	

監査報告書

特定非営利活動法人 みえ防災市民会議の2020年度(2020年4月1日より2021年3月31日迄)の事業報告並びに活動計算書、貸借対照表及び財産目録を監査しました。

監査の結果、事業は適正に執行され、活動計算書、貸借対照表及び、財産目録は、同日をもって終了する事業年度の収支の状況並びに、2021年3月31日現在の財産の状況を適正に表示していると認めます。

2021年 5 月 20 日

特定非営利活動法人 みえ防災市民会議

監事 平野 昌

監事 伊佐 彰 代

<第2号議案>

2021—2022 年度役員選出

現時点での理事・監事は以下のとおり。(任期:2019年6月8日～2021年3月31日)

理事 山本 康史 (議長)
理事 中村 伊英 (副議長)
理事 水上 知之
理事 林 春男
監事 平野 昌
伊佐 彰代

—————定款 関連部抜粋—————

第4章 役員

(種別及び定数)

第13条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事 4人以上10人以内
 - (2) 監事 1人または2人
- 2 理事のうち1人を議長とし、3人以内を副議長とする。

(選任等)

第14条 理事及び監事は、総会において選任する。

- 2 議長及び副議長は、理事の互選とする。
- 3 役員のうちには、それぞれの役員について、その配偶者若しくは3親等以内の親族が1人を超えて含まれ、又は当該役員並びにその配偶者及び3親等以内の親族が役員の総数の3分の1を超えて含まれることになってはならない。
- 4 監事は、理事又はこの法人の職員を兼ねることができない。

(任期等)

第16条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 前項の規定にかかわらず、後任の役員が選任されていない場合には、任期の末日後最初の総会が終結するまでその任期を伸長する。
- 3 補欠のため、又は増員によって就任した役員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。
- 4 役員は、辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

—————定款 関連部抜粋終わり—————

<第3号議案>

2021 年度事業計画書(案)

(2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人みえ防災市民会議

1 事業実施の方針

新型コロナウイルス感染拡大下でも支援が必要な被災者に適切な支援を届ける事ができるよう、多様な分野の NPO・ボランティア団体や社協、行政との連携を推進する。

- (1) 多分野の連携を見すえた協働事業(研修や勉強会など)の推進
- (2) 新型コロナウイルス感染症に対応したボランティア受援ガイドラインの普及
- (3) 会員に向けたビデオ会議ツールなどのスキル啓発

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者の 予定人数	受益者の 範囲及び 予定人数	支出 見込額 (千円)
① 防災意識の普及啓発・市民防災力向上に関する事業	1)行政、社会福祉協議会等が実施する防災講座へ講師を派遣する。 (ビデオ会議を活用)	通年	県内外 10ヶ所	のべ 10名	県民 200名	300
	2)行政、社会福祉協議会等の防災/ボランティア養成事業にアドバイザーを派遣する。(※1)	通年	県内 3団体	のべ 18名	県民 45名	
② 防災ボランティアコーディネーター養成に関する事業	1)「災害ボランティア協働コーディネーター講座(仮称)(※2)」を実施し、防災人材の育成をする。 (ビデオ会議を活用)	通年	県内 4回	のべ 20名	のべ60名 (学生 20名)	288
	2)みえ災害ボランティア支援センター幹事団体向け勉強会を開催する。 (ビデオ会議を活用)	4月	津市	2名	支援センター幹事会	
③ 防災活動に取り組む団体・個人との連携や支援に関する事業	1)会員向け、県民向けの情報提供を行い、情報の共有化を図る (広報紙・ホームページ等の作成)	年4回	県内	10名	会員 県民	361
	2)県外地域との交流・連携(※3)を推進する(ビデオ会議を活用)	通年	東京都 静岡県 大阪市	2名 2名 2名(D)	県民	
	3)災害時の取り組みに関心がある他分野の NPO 等との協働事業を実施する(※4 コーヒー寄付金活用)	6-9月	県内 4回	のべ 12名	県民 120名	
	4)会員同士の情報交流が促進されるような環境を作るために ICT を活用した仕組みを構築する (Slack や ZOOM を活用)	通年	県内	2名	会員	
	5)災害時に市町等関係機関と協働で立ち上げる現地災害ボランティアセンターの構成団体として活動する (常設型伊賀市災害VC 他)	通年	伊賀市	のべ 20名 (D)	県民	

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者の 予定人数	受益者の 範囲及び 予定人数	支出 見込額 (千円)
④ 防災にかかわる調査、研究及び政策提言に関する事業	1)災害時に県等関係機関と協働で立ち上げるみえ災害ボランティア支援センターのあり方を検討する。 (MVSC 幹事団体として参画) (※5 コロナ禍受援ガイドラインの普及・更新)	通年	津市	のべ 32 名	支援センタ ー幹事会	283
	2)みえ県域協働プラットフォームの構築に向けた連携団体について調査・検討する。 (MVSC 幹事団体として参画)	通年	県内	のべ 10 名	支援センタ ー幹事会 県民	
	被災者支援活動を行う企業について調査する (※6 JVOAD 調査事業への協力)	7 月迄	県内	のべ 4 名	県内企業 県	
	3)市町域協働プラットフォームの構築に向けた連携団体について調査・検討し、一員として参画する。 (※7 みえ市民活動ボランティアセンター事業に協力)	通年	県内	のべ 30 名	県内の NPO・ボラン ティア団体	
⑤ 被災者の自立を支援する事業	県内や近隣府県で災害が発生した場合、すみやかに支援活動に取り組む。(※8)	通年	三重県 近隣府県	のべ 100 名	被災地の 住民	1,035
	新型コロナウイルスの感染拡大防止や医療活動に従事している方々を支援する活動に取り組む。 メイクガウン・プロジェクト(※9)	2022 年 1～3 月	県内	5 名	医療従事 者 10 名 ボランティ ア 30 名	

※1 アドバイザー派遣事業

玉城町社会福祉協議会、志摩市社会福祉協議会、伊勢市社会福祉協議会等の防災ボランティア養成事業全般に対して、事業アドバイスをを行う。

※2 災害ボランティア協働コーディネーター講座

今年度はビデオ会議などを活用しての実施や、県内外の NPO との共同開催も模索する。
(年度後半の開催を模索)

※3 県外地域との交流・連携

様々なフォーラムがオンラインで開催されているので、そのような事業について積極的に情報収集し、会員に参加を呼びかける。

※4 コーヒー寄付金を活用した他分野との研修・交流会「〇〇×災害×地域」の開催

災害時に専門的な知見から支援ができる他分野の NPO と、被災者の身近に寄り添って支援ができる地域団体と共に、多様な分野における災害対策を共に学ぶ事で、いざに備えた繋がりを広げる。

※5「新型コロナウイルス感染症に配慮した三重版災害ボランティア受援ガイドライン」の普及・啓発

県内市町・県内市町社協・県内 NPO/ボランティア団体等を対象にした説明・意見交換会を開催する。また、県外から支援に駆けつけてくれる団体等とも意見交換を実施して、ガイドラインの改善に取り組む。

※6JVOAD 調査事業への協力

JVOAD が全国で実施する「企業の被災者支援への参画に関する調査プロジェクト」に協力し、三重県及び県内企業(2 社程度)の状況を調査するとともに、今後に向けた協力関係づくりを模索する。

※7 みえ市民活動ボランティアセンター事業

今年度、みえNPOネットワークセンターが受託運営しているみえ市民活動ボランティアセンターでは、通年で取すべての事業に「防災/災害」をテーマに実施することを受けて、それらの事業に協力・協働実施する。

※8 被災者自立支援事業

新型コロナウイルス感染拡大下でどのようなボランティア活動ができるか模索し、ボラパック事業に変わる支援の柱を模索する。

※9 メイクガウン・プロジェクト

メイクガウン・プロジェクトに参加してくれたボランティアと、支援を受けとって頂いた医療従事者のみなさんの交流会を開催する。

2021年度 活動予算書(案)
2021年4月1日から2022年3月31日まで

特定非営利活動法人みえ防災市民会議

科目	2020年度 活動計算書	金額(円)			備考
I 経常収益					
1. 受取会費					
①正会員受取会費	198,000	198,000			
②賛助会員受取会費	0	0	198,000		66名×3,000円
2. 受取寄付金					
①受取寄付金	307,120	10,000			
3. 受取助成金等					
①受取民間助成金	0	0			
4. 事業収益					
①事業収益	323,979	750,000			講師派遣・事業委託
5. その他収益					
①受取利息	48	0			
②雑収益	0	0	760,000		
経常収益計	829,147			958,000	
II 経常費用					
1. 事業費					
(1)人件費					
給料手当	0	0			
法定福利費	0	0			
福利厚生費	0	0			
人件費計	0	0			
(2)その他経費					
会議費	0	20,000			会議参加費
旅費交通費	19,155	848,000			講師旅費・参加旅費
消耗品費	135,532	216,000			被災者支援ほか
賃借料	7,622	135,000			サーバー代・会場費
通信費	170,181	50,000			携帯・郵送・宅配
印刷費	7,580	88,000			情報紙・チラシ印刷
保険料	0	0			
講師謝金	197,070	662,000			講師謝金
備品購入費	0	0			
支払寄付金	100,000				
雑費	8,789	245,000			被災者支援ほか
その他経費計	645,929	2,264,000			
事業費計	645,929		2,264,000		
2. 管理費					
(1)(管理)人件費					
(管理)役員報酬	0	0			
(管理)給料手当	0	28,800			事務手当
(管理)法定福利費	0	0			
(管理)福利厚生費	0	0			
(管理)人件費計	0	28,800			
(2)(管理)その他経費					
(管理)会議費	0	5,000			総会費
(管理)旅費交通費	0	0			
(管理)消耗品費	0	10,000			インク、紙、封筒等
(管理)賃借料	13,200	13,200			法人事務所家賃
(管理)通信費	40,106	80,000			携帯・宅配・FAX
(管理)印刷費	0	20,000			コピー代
(管理)保険料	0	0			
(管理)講師謝金	0	0			
(管理)備品購入費	0	0			
(管理)雑費	3,098	2,000			振込手数料
(管理)その他経費計	56,404	130,200			
管理費計	56,404		159,000		
経常費用計	702,333			2,423,000	
当期経常増減額	126,814			-1,465,000	
III 経常外収益					
1. 雑収益		0	0		
経常外収益計	0			0	
IV 経常外費用					
1. 雑損益		66,000	66,000		未収会費損金
経常外費用計	0			66,000	(資格喪失11名)
当期正味財産増減額	126,814			-1,531,000	
前期繰越正味財産額	5,880,976			6,007,790	
次期繰越正味財産額	6,007,790			4,476,790	

2021年度活動予算書説明資料(事業別損益の状況)(案)

事業名 勘定科目	①防災意識の普及啓発・市民防災力向上に関する事業		②防災ボランティアコーディネーター養成に関する事業		③防災活動に取り組む団体・個人との連携や支援に関する事業					④防災にかかわる調査、研究及び政策提言に関する事業			⑤被災者の自立を支援する事業		管理部門	合計
	1)県内外への防災講座への講師派遣事業	2)市町・社協等防災/ボランティア養成事業アドバイザー派遣(※1)	1)災害ボランティア協働コーディネーター講座事業(※2)	2)みえ災害ボランティア支援センター幹事団体向け勉強会	1)会員向け、県民向け情報提供事業	2)県外地域との交流・連携事業(※3)	3)他分野NPOとの協働事業(※4)	4)会員同士の交流促進検討	5)市町現地災害ボランティアセンター事業	1)みえ災害ボランティア支援センターのあり方検討事業(※5)	2)県域協働P構築に向けた調査・検討事業(※6)	3)市町域協働P構築に向けた調査・検討・参画事業(※7)	1)近隣・地元での災害における支援事業(※8)	2)新型コロナウイルス感染拡大防止事業(※9)		
2019年度活動予算書の科目																
I 経常収益																
1. 受取会費																
①正会員受取会費															198,000	198,000
②賛助会員受取会費															0	0
2. 受取寄付金																
①受取寄付金															10,000	10,000
3. 受取助成金等																
①受取民間助成金																0
4. 事業収益																
①事業収益	320,000	300,000	80,000								50,000					750,000
5. その他収益																
①受取利息																0
②雑収益																0
経常収益計	320,000	300,000	80,000	0	0	0	0	0	0	0	50,000	0	0	0	208,000	958,000
II 経常費用																
1. 事業費																
(1)人件費																
給料手当															28,800	28,800
法定福利費																0
福利厚生費																0
人件費計	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28,800	28,800
(2)その他経費																
会議費						20,000									5,000	25,000
旅費交通費	16,000	22,000	120,000		20,000		10,000	25,000	5,000	10,000	10,000	10,000	600,000			848,000
消耗品費							1,000			5,000		5,000	200,000	5,000	10,000	226,000
賃借料			12,000	5,000	8,000		20,000	40,000		20,000		20,000		10,000	13,200	148,200
通信費					5,000	10,000		10,000		5,000	5,000	5,000		10,000	80,000	130,000
印刷費			20,000	3,000	20,000			10,000		5,000	10,000	10,000		10,000	20,000	108,000
保険料																0
講師謝金	157,000	105,000	120,000		20,000		60,000	50,000		80,000	20,000	50,000				662,000
備品購入費																0
支払寄付金																
雑費			8,000		7,000	10,000		10,000		5,000		5,000	200,000		2,000	247,000
その他経費計	173,000	127,000	280,000	8,000	80,000	40,000	91,000	145,000	5,000	130,000	45,000	105,000	1,000,000	35,000	130,200	2,394,200
経常費用計	173,000	127,000	280,000	8,000	80,000	40,000	91,000	145,000	5,000	130,000	45,000	105,000	1,000,000	35,000	159,000	2,423,000
当期経常増減額	147,000	173,000	-200,000	-8,000	-80,000	-40,000	-91,000	-145,000	-5,000	-130,000	5,000	-105,000	-1,000,000	-35,000	49,000	-1,465,000

R2実績相当 3市町社協

4回開催

R2予算相当

1回開催(4月)

R2予算相当

情報紙4回

R2予算相当

県外旅費減額

シンポジウム

4分野

コーヒー寄付金

ZOOM使用料

R2予算相当

伊賀市VC

R2予算相当

R2実績相当

R2予算相当

R2予算相当